

【情報公開文書】

作成日 2024年12月13日

(最終更新日 2026年5月1日)

受付番号：I2024-148

課題名：在宅医療を新規導入後の患者アウトカムと、その背景因子に関する検討

1. 研究の対象

2014年4月～2025年1月に日本国内で、新規に訪問診療が導入された方

2. 研究期間

研究実施許可日～2027年3月31日

3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

当院で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始予定日： 2026年6月1日

提供開始予定日： 「該当なし」

4. 研究目的

第一に、病院退院後、在宅医療が新規導入され、「2ヶ月以内に予定外の再入院（緊急入院）をした患者」/「しなかった患者」の背景を明らかにする。さらに、緊急入院して即日、死亡する患者（看取り入院）の背景も明らかにする。

第二に、病院退院後、在宅医療を新規導入後に緊急入院し、「再び自宅へ退院し

た患者（自宅退院）」/「しなかった患者」の背景を明らかにする。さらに、退院後1ヶ月以内に在宅看取りとなった患者（看取り退院）の背景も明らかにする。

さらに本研究では、患者報告アウトカム（Patient Reported Outcome : PRO）である生活の質（Quality of Life : QOL）の変化にも着目し、訪問診療導入前後の QOL 変化およびその関連因子を検討する。

5. 研究方法

第一に、病院退院後、在宅医療が新規導入され、「2ヶ月以内に予定外の再入院（緊急入院）をした患者」/「しなかった患者」の群別に、年齢（65歳以上）、基礎疾患・主病名（脳血管障害後遺症、大腿骨頸部骨折後、心不全、呼吸不全、腎不全、悪性腫瘍）、薬剤、退院時カンファレンス/ACP加算の有無、在宅医療での検査/救急治療の有無などを具体的に明らかにする。さらに、緊急入院して即日、死亡する患者（看取り入院）の背景も明らかにする。

第二に、病院退院後、在宅医療を新規導入後に緊急入院し、「再び自宅へ退院した患者（自宅退院）」/「しなかった患者」の群別に、基礎疾患、入院中の薬剤（抗精神病薬など）、リハビリテーションの有無などを明らかにする。さらに、退院後1ヶ月以内に在宅看取りとなった患者（看取り退院）の背景も明らかにする。

第三に、訪問診療導入前後における QOL（EQ-5D）の変化を評価し、多疾患併存（Multimorbidity）パターンおよび医療利用状況との関連を解析する。

6. 研究に用いる試料・情報の種類

情報： DeSC ヘルスケア株式会社が構築・提供する、複数の健康保険組合から収集したレセプトデータの匿名加工情報で構成された大規模リアルワールドデータベースである DeSC データベース（DeSC データベース）から、年齢、性別、病名、訪問診療の利用、入院の有無、検査項目、医療行為、薬剤、QOL（EQ-5D） 等。

試料：なし

7. 外部への試料・情報の提供

試料・情報 DeSC データベースであり、個人が特定できないよう氏名等は削除されております）は、電子的配信により共同研究機関へ提供します。

8. 研究組織

国立大学法人東北大学東北大学病院 メディカル IT センター 桜澤 邦男

北里大学医学部 医学教育研究部門 千葉 宏毅

東京科学大学 介護・在宅医療連携システム開発学講座 木村琢磨

9. 利益相反（企業等との利害関係）について

利益相反とは、研究者が企業など、自分の所属する機関以外から研究資金等を提供してもらうことによって、研究結果が特定の企業にとって都合のよいものになっているのではないか・研究結果の公表が公正に行われないのではないかなどの疑問が第三者から見て生じかねない状態のことを指します。本研究は三井住友海上福祉財団研究費、勇美記念財団研究費、生存科学研究所研究費を用いて行われます。また研究を実施するにあたり特定企業との利害関係はありません。本研究の実施にあたっては、本学利益相反マネジメント委員会に対して研究

者の利益相反状況に関する申告を行い、同委員会による確認を受けています。この研究の結果により特許権等が生じた場合は、その帰属先は研究機関及び研究者等になります。あなたには帰属しません。

10. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

本学における照会先：

担当者の所属・氏名：国立大学法人東北大学 東北大学病院 メディカル IT センター 桜澤 邦男

連絡先： 022-717-7000

kunio.tarasawa.b6@tohoku.ac.jp

当院の研究責任者：国立大学法人東北大学 東北大学病院 メディカル IT センター 桜澤 邦男

担当者の所属・氏名：北里大学医学部 医学教育研究部門 千葉 宏毅

連絡先： 042-778-8685

chibah@med.kitasato-u.ac.jp

当院の研究責任者：北里大学医学部 医学教育研究部門 千葉 宏毅

研究代表者：東京科学大学 介護・在宅医療連携システム開発学講座 木村琢磨

1 1. 苦情窓口

東京科学大学 研究推進部研究基盤推進課 生命倫理グループ

03-5803-4547（対応可能時間帯：平日9:00～17:00）